# みら社協だより

第83号

2022 令和4年 7月発行

地域づくり講演会を開催しました!

令和4年6月25日(土)甲山自治センターにて、 地域づくり講演会を開催しました。

今回は宇津戸、西大田、津名の3地区より、地域で 取り組んでいる活動について発表いただきました。そ の後、講師の上田様を交えてパネルディスカッション を行いました。









坂口 裕 様



目次 事業報告…………… 地域あんしん活動~きずな~……4・5 · 津久志地区 生活支援員紹介 ・小国地区 二反田いきいきサロン ふれあい・いきいきサロン活動紹介…………… ・中央地区 川尻長寿会 ・サロン講師活動 ・伊尾小谷地区 防災研修 ・津久志地区 赤十字防災セミナー ・せらにし小学校 福祉体験学習 かろやかてごねっと/ファミリー・サポート・センター………8 **社協からお知らせ…………………………… 9~11** 

発行者/社会福祉法人 世羅町社会福祉協議会 〒722-1121 広島県世羅郡世羅町大字西上原426番地3 TEL (0847) 22-3162 FAX (0847) 22-0752

この広報誌は社協会費の一部を利用して発行しています。

Mail serara@dear.ne.jp HP http://www.serashakyo.com/

世羅町社協

検索



## 相続登記はお済みですか?

遺言は特定の人に財産を残せる制度です。推定相続人の中に 連絡がつかない人がいる方、内縁関係の方など遺言を検討さ れてみてはいかがでしょう。お気軽にお問い合わせください。

## ちかむら司法書士事務所

広島司法書士会所属 司法書士 近村義昭 三次市三和町下板木430

電話 0824-52-3545 FAX 0824-52-3546

指定整備工場 優良自動車整備事業者一種整備工場

「〒722-1114 広島県世羅郡世羅町東神崎368-4 TEL 0847-22-0777 FAX 0847-22-0760 **T722-1112** 

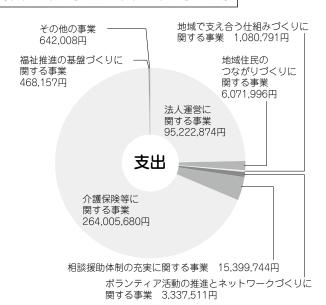
広島県世羅郡世羅町本郷14-1 TEL 0847-22-2662 FAX 0847-22-4712

# ような活動をおこないました。

基づき、誰もが安心して暮らせる福祉のまちの実現に向けて 基本目標(3つの柱)により事業を実施しました。



#### (令和3年4月1日~令和4年3月31日)



### 支出計 386.228.761円

相談所事業等の地域福祉事業で活用し、地域に還元させていただいております。

※掲載している推進内容等は、事業活動の一部です。 世羅町社会福祉協議会は、住民一人ひとりのつながり と、支え合いを大切にしながら、住民誰もが安心し て暮らすことができる「ともに生きる福祉のまちづ くり」をめざします。

## ●生活福祉資金・緊急生活安定資金貸付事業・ フードバンク事業

・フードバンク事業の取り組みでは、生活に困窮 されている方に対して食料品の提供を行いまし た。

#### ●広報・啓発事業

- ・新たな広告媒体の取り組みとして、社協の LINEを開設し、ブログの更新情報や講習会の お知らせなどを行いました。
- ・世羅町社会福祉協議会会長表彰を、3/16甲山 自治センター、せらにしタウンセンターの2会 場で開催しました。町内において福祉活動に功

績のあった個人及び団 体等を表彰 しました。



## 地域づくり

## 見守り。支え合うほっとな「地域づくり」

「地域づくり」では、地域の資源や特性を活かした活動づくりやつながりづくり、助け合うお互いさま活動の推進を行いました。

## ●ふれあい・いきいきサロン事業 (地域住民グループ支援事業含む)

- ・新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言などでサロン自粛が続き、集まる機会も減少しましたが、年間参加者数3,814名、延べ353回のサロンが開催されました。
- ・サロン世話人会では、サロンで活用できる作品づくり のメニュー紹介や情報提供を行いました。

サロン世話人会では久 しぶりに一堂に会し、賑 やかな声を聞くことがで きました!



#### ●地域あんしん活動「きずな」 ※重点事業

・自治センターを訪問し、現状把握に努めました。また 地域の共通課題を検討し、地域の方が安心して暮らし ていける仕組みづくりを生活支援員や地域のみなさん のご協力をいただきながら進めました。

#### ●ボランティアセンター運営事業

・災害時に活きる連携と平常時のつながりづくりに関する防災研修会を開催し、住民の方の防災意識向上に努めました。



日頃からのご近所づきあい、助け合いができているところが、いざとなったときは強い! 地域の防災力につながります!

#### ●かろやかてごねっと事業

・30分未満の料金設定を新しく設け、 短時間で終わる依頼内容について気 軽に利用していただけるよう料金の 見直しを行いました。



#### ●ファミリー・サポート・センター事業

・日曜、祝日の預かり、学校から自宅 への送迎を行いました。提供会員確 保のため料金の見直しを行いました。



# 社羅斯

# 令和3年度世羅町社協はこの

第5次地域福祉活動計画(3カ年、令和2年度~4年度)に 住民のみなさま方のご理解とご協力をいただきながら、

## 人づくり

## ほっとな活動につながる「八づくり」

「人づくり」では、福祉やボランティアに関する理解と 関心を高め、福祉について考えたり、担い手の育成・確 保に向けた取り組みを行いました。

### ●福祉学習の推進

・小・中学校と連携し、福祉体験学習(車いす体験等) を行いました。

体験を通じ「ふくし:ふだんのくらしをしあわせに」 について考え、困った時はお互い様の気持ちを育む きっかけづくりを行いました。

・生涯学習講座として、消しゴムハンコ講座、座禅体験 講座を開催し、延べ19名の参加がありました。 消しゴムハンコでは年賀状に使いたいとの声もいただ きました。



ましたが、みなさん素敵な

作品ができました。

消しゴムハンコづくり。 細かい作業のところもあり 7/5 世羅西中学校を訪問し、車いす体験学習を行いました。どんな声かけをしたらいいかなども学びました。



## その他の事業

- ・ふれあい相談所を開設し、「無料法律相談」48件、「相続なんでも相談」 11件の相談が寄せられました。
- ・福祉用具、チャイルドシート等の貸出 を行いました。

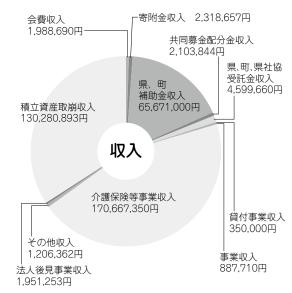
## 介護保険事業等

住み慣れた地域で継続して生活できるよう、さまざまな 介護保険等のサービスを提供しました。

- ●居宅介護支援事業
- ●訪問介護事業・介護予防訪問介護事業
- ●訪問入浴介護事業
- ●障害福祉サービス事業
- ●移動支援事業
- ●身体障害者訪問入浴事業
- ●通所介護事業・介護予防通所介護事業 など

デイサービスや訪問入浴の無料体験も行っています。ご 利用いただく方に楽しんでいただけるよう季節を感じる行 事なども行っています。

#### 令和3年度 決算報告



収入計 382.025.419円

みなさまから頂いた社協会費、寄附金等はサロン事業、てごねっと事業、ふれあい なお、決算の詳細につきましては、世羅町社協ホームページをご覧ください。

## 【基本目標(3つの柱)って?】

- ①見守り・支え合うほっとな「地域づくり」
- ②ほっとな活動につながる「人づくり」
- ③ほっと安心できる「支援体制づくり」



## ほっと安心できる「支援体制づくり」

「支援体制づくり」では、金銭管理だけでなく、生活 を支えるサービスとして地域で安心した生活がで きるよう、利用者に寄り添った支援を行いました。

- ●福祉サービス利用援助事業「かけはし」、法人後 見事業(権利擁護事業) ※重点事業
  - ・7月に権利擁護センターほっとを立ち上げ、パンフレットを全戸配布したことにより、成年後見制度の利用について相談が寄せられ、事業の説明や相談対応を行いました。

#### ●地域型支援センターさくら

・関係機関と連携し、高齢者や地域で気になる世帯の方が安心して生活できるよう支援しました。

## 地域あんしん活動 ~きずな~

そ

の

(1)

4月から津久志地区で生活支援コーディネーター(生活支援員)が配置されたので、どのような 活動をしているか話を聞きました。

その

(※すでに、津名・山福田・西大田・黒川・小国地区では生活支援コーディネーター(生活支援員/福祉支援員)が 配置され、名称は各地区で異なります。)

## 生活支援コーディネーター (生活支援員/福祉支援員)って?

住民同士が支え合う仕組みづくりを支援し ます。

主には、「地域で暮らす人」と「支援する やサービス」を **つなぐ** ことが役割です。

生活支援コーディネーター (生活支援員/福祉支援員) は、 こんなことに取り組みます。

※地域によって取り組み方は異なります。

## 訪問での生活状況の把握

自宅やサロンなどの集まりへ訪問 して、直接「声」を聴きます。

## 地域の情報の把握と発信

0 生活ニーズや地域の取り組みなど共有で きるように話す場づくりを支援します。

## 地域の元気を支える仕組みづくり

みんなで必要な支援を考え、支え合う仕組みづ くりを支援します。

## 津久志地区

今は、 取り組んでいることは?

や生活状況の確認をしてい と老々世帯へ訪問し、 民生委員や振興会の皆さんと連 自治センターや関係機関、 困り事や課題が出た場合 人暮らし高齢者世帯 健康状態

## 誰もが笑顔で暮らせる日々に

域に恩返しをしたい」と思い、 をし、家族と共にUターンで世 たが、六年前まで他市町で生活 羅町で生活をしているなら、 生活支援員の話を聞いた時 私は世羅町で生まれ育ちまし へ帰り生活をしています。 「せっかく生まれ育った世

最後に伝えたいこと

楽しく取り組んでいます。

生活支援員を引き受けました。

声をかけてください。 お願いします。 きます。 だけるよう頑張って活動 四月に着任したば みなさんに早く覚えていた 見かけた際には気軽に か むてい 1) な

# を通して、 ていけるので、 たので、 ことがまだ沢山あります。

ながら、

1)

組

地域のことは知らな

地域のことを勉強し

新たな発見もあ

## <sup>りょう か</sup> **了香** さん

出勤日:水・金曜日 間:9:00~17:00

連絡先:津久志自治センター

(0847-27-0335)

## 二反田いきいきサロン

## 小国地区

## サロンでせらまちタクシー くるりん号乗車体験会

5月13日(金)に、「せらまちタクシーとくるりん号」の乗車体験会をサロン参加者と一緒に企画し実施しました。サロンの活動中に参加者の方がふと、「今は自分で



車を運転しているけど、免許証を返納した後の生活が不安」と話されました。免許証を返納してからではなく事前に世羅町の公共交通機関を利用しようと、今回の乗車体験会が実現しました。



「マックスバリュにお昼ご飯を買いに行く」ことを目的に、計画や当日の流れについて話し合いをサロン参加者と赤瀬尚美さん(小国地区生活支援コーディネーター)と行い、実際に乗車するまでは、時間どおりに迎えに来るのか、目的地までたどり着けるかなどの疑問や不安がありました。

しかし、乗車会が終わると「コロナウイルスの影響でサロンのみんな で出かけることができなかった。今回の乗車会は、遠足みたいでワクワ クして楽しかった。」、「乗車は思っていたより簡単だった。」と話さ れ、思い出に残る楽しいサロンとなりました。

サロンで乗車体験会をしてみたいと思われた方!! 世羅町社会福祉協議会 福祉係(本所・支所)へご相談ください。

## サロン福寿草

## 西大田地区

## 2年ぶりのサロン再開

4月20日(水)に西大田地区のサロン福寿草が2年ぶりにサロン活動を再開されました。新型コロナウイルスの影響で令和2年2月を最後に、サロン活動を休止されていました。

コロナウイルスの影響により、「どのタイミングで再開 して良いか分からなかった。」とサロン世話人の方が話され、サロン再開に対して不安を感じておられました。

再開するにあたり、世話人と越本久美さん(西大田地区 地域福祉コーディネーター)と話し合いを行い、楽しいサ ロンにするために一緒に考えました。

当日、2年ぶりに再会ということで、少し緊張感がありましたが、時間が経つにつれて笑い合うサロンとなりました。





参加者からは、「2年ぶりに集会所に来た。久しぶりのサロンで楽しかった。」「みんなと顔を 合わせるのはやっぱり楽しい。」と話され、素敵な1日を過ごされました。

サロン活動をお休みしていたけど、再開したい!でもどう進めればいいのか分からない… 悩んだときは、世羅町社会福祉協議会 福祉係(本所・支所)へご相談ください。

# CHANGE OF THE PROPERTY OF THE





## サロン活動紹介 ~川尻長寿会サロン (中央地区) 場所:ひじり荘~



中央地区に老人クラブ主催の小地域サロンが立ち上がりました。

地区の皆さんにとって"身近な場所"、"好きなこと"を"好きな時間"に集まってする場所と して月2回集まって活動をしています。

サロンには、メニューがたくさんあります。おしゃべりをするひと、レクリエーションをするひ と、手芸をするひと、脳トレをするひと。それぞれが得意なこと、好きなことを楽しむ時間は、ま るで1軒のお家のような雰囲気です。

ひじり荘は、せらひがし小学校の近くにあります。先日はひじり荘の裏で、小学生クリーン大作 戦と題してサロンの参加者と小学生が一緒に花壇整備をしました。

サロン代表の新谷博夫さん、老人クラブ代表の板橋文夫さんは、「コロナ禍で地域の活動が減少 傾向にある。地域のつながりを継続していくために何かをしたい」、「人と人とのつながり、会話 を大切にしていきたい」と話してくださいました。







たくさんのサロンメニューがあります









花壇整備の様子



#### 弘子さん~ サロン講師活動 ~山﨑



#### (プロフィール)

## 山﨑 弘子(やまさき ひろこ)さん

全国音楽療法士養成協会認定音楽療法士

個人に合わせて音楽をきいたり、演奏をしたり、音に合わせて歌を歌う ことを通じて心と身体の健康に働きかける活動をされています。



- 4月にサロン講師として登録され、6月から活動いただいております。
- 6月14日(火)甲山地区常設サロン「甲山愛楽サロン」にて、活動されました。
- この日は、体操、歌を歌ったり、リズムに合わせて楽器を演奏しました。

山崎さんからは、「誰かのためでなく、自分のために歌ってください」「歌を聞いて思い出すこ

とありますよね?思い出があって歌になって心をこめてうたう ことができる」「いい曲はいつまでも語り継がれ、自分のもの になっている」と話がありました。

参加者の皆様は、山﨑さんの音楽にうっとりしながら、各々 の思いを込めて歌い、楽しい時間を過ごされました。

※得意なことを活かして活動してみませんか?サロン講師を募集して います。福祉係(本所・支所)へご相談ください。



## 世羅町ボランティアセンター

## 防災研修会(伊尾小谷地区自治会)



6月12日(日)に、伊尾小谷地区において、防災研修会が開催されました。講師の広島県自主防災アドバイザーより「マイ・タイムライン(一人ひとりの防災計画の作成)」と「ハザードマップ」による危険箇所の共有を行い、災害時の避難についての研修を行いました。

参加者からは、「避難場所に行く道路が危険だな」、「もしもの時は、うちに避難してもらってもいいよ」等、日ごろからの地域での話し合いが大切と感じる研修となりました。

## 地域のみんなで考える!赤十字防災セミナー(津久志地区振興協議会)

6月18日(土)、津久志自治センターにおいて、赤十字防災セミナーが開催されました。当日は、日本赤十字社広島県支部より講師をお招きし、被災者の経験談を通じて、災害の全体像を理解し、次に何が起こるかを想像するための力を養う「災害エスノグラフィー」と、一次救命処置の方

法(心肺蘇生、AEDを用いた除細動)を学びました。

災害エスノグラフィーでは、平成26年8月豪雨(広島県広島市)の事例をもとに、発災直後や避難所生活の時期において、周囲の様子はどうだったのか、実際に被災された方がどのように感じたのかをグループで確認しあう場面もありました。災害に強いまちにしていくには、日ごろからご近所同士でコミュニケーションをとることが大切と再認識されました。

※赤十字防災セミナーは、地域のみなさまからいただく活動資金を財源に取り組まれています。セミナーの開催を希望される方はご相談ください。



過去の災害を追体験して、初めて知ったことや、重要だと思うことを共有しました。

## 福祉体験学習(せらにし小学校)



6月10日(金)にせらにし小学校3年生を対象に福祉体験学習を行いま した。

福祉体験学習は、交流や体験をとおして障がいや高齢に伴う心身の変化や、その生活を知り、みんなが暮らしやすいまちづくりを考えていくきっ

かけづくりをねらい に行っています。

今回は、車いす体

験、視覚障害者体験、高齢者疑似体験を行い、 児童からは「車いすに乗ると段差が怖かった」「声かけが大事だね」と言った声があ がっていました。

※福祉体験学習を希望される方はご相談ください。



# かろやかてごねっとだより

暮らしの中でちょっとした困りごとのお手伝いを、住民同士のお互いさまの気持ちで支え合う活 動「かろやかてごねっと」を進めています。

令和3年度の主な活動は、1位 病院の付き添い、2位 ゴミの分別・ゴミ出し、3位 部屋の 掃除・片付け等です。その他、日常生活の困りごとを2時間程度お手伝いしています。ひとりでは 出来なくなり手伝ってもらって助かったと喜んでいただいています。

## ゴミの分別とゴミ出しですっきり!

ゴミの出し方がわからなくゴミが溜まっているので、 ゴミを片付けて欲しいと依頼が入りました。

一緒にゴミの分別をしてゴミステーション等へ搬入

するお手伝いをし ました。「てごねっ と」を利用して部屋 がすっきりと綺麗に なったと喜ばれまし た。



## 相談受付中!



(協力員募集中!)

#### 協力員Kさんの声

- ・色々な方と出会えて人生の勉強になります。
- 会うことを楽しみに待っておられるのでやり がいがあります。

第31号 令和4年7月号

世羅町ファミリー・サポート・センターだより



## 子育ての援助をしてほしい人と子育ての援助をしたい人が会員となって地域で助け合います。

活動報告

日曜・祝日や、お母さんの通院の時に預かったり、小学校に迎えに行き甲山自治セン ターで預かりました。



お弁当を食べる前に、手指消毒を!



滑り台やジャングルジムに挑戦! 見守りをしています。



提供会員と一緒に甲山小学校から甲山自治セン ターまで歩いて帰り、お迎え時間まで2階の和室 で遊びました。

## 交流会の予告

内 容:「親子で凧揚げ作り」

日 時:令和4年11月23日(祝)10:00~

場所:甲山自治センター2階多目的集会室

対象者:ファミサポ会員、子育て中の方

申込先:世羅町社会福祉協議会

0847-22-3162

※コロナ感染状況によって中止や変更する場合があります。

依頼会員 子どもの預かり依頼 受付中!

もが好きな

# 十 日本赤十字社へのご支援・ご協力 ありがとうございます。

平素より、赤十字活動へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。 令和3年度、お寄せいただいた活動資金は次のとおりです。

令和3年度活動資金実績 (令和3年8月~令和4年3月31日) 1,846,870円

活動資金は日本赤十字社広島県支部に送金し、国際救護活動をはじめ国内の災害救護活動や社会福祉事業、救急法の講習会の事業に役立てられています。





## 評議員の紹介

この度、評議員定数に欠員が生じたため評議員選任・解任委員会が開催され2名の方が選ばれました。任期は残任期間の令和4年6月15日から令和7年6月の定時評議員会終結時までです。

(大見地区) **退任** 田畑 豪也 **就任** 椎木 章

(黒川地区) **退任** 畠黒 英憲

就任 中島 強

(敬称略)

## 退職、採用者の紹介

退職者

(令和4年6月30日付)

お世話になり、ありがとうございました。

**薬本 巧** (総務福祉課 生活安心係)

採用者

(令和4年7月1日付) よろしくお願い申しあげます。

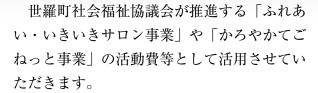
近國 恵子 (総務福祉課 総務係 事務職員)



## 令和4年度 社協会費・共同募金等の お願いについて

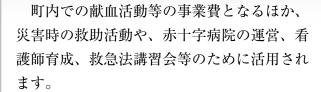
地域のみなさまには例年、社協会費をはじめ、日本赤十字社活動資金・共同募金にご協力いただ きありがとうございます。本年度は、下記の予定でお願いさせていただきます。みなさまの温かい ご理解とご協力をよろしくお願い申しあげます。

## 世羅町社会福祉協議会 会費



(期間) 令和4年8月1日~令和5年3月31日

## 日本赤十字社活動資金



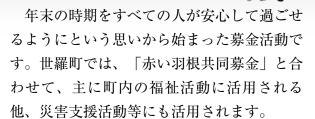
(期間) 令和4年8月1日~9月30日

## 赤い羽根共同募金

寄せられた募金の約7割は世羅町内の福祉 活動に、残りの約3割は広島県内の広域の福 祉活動や、災害時のボランティアセンターの 運営等に活用されます。

(期間) 令和4年10月1日~11月30日

## 歳末たすけあい募金



(期間) 令和4年12月1日~12月28日

## 受付場所

- (1) 世羅町社会福祉協議会
  - ・本所 世羅町西上原426-3

電話 0847-22-3162

・支所 世羅町小国3393 電話 0847-37-1335

※来所いただくことが難しい方は、連絡をいただきましたら職員がお伺いします。



- ・世羅町内の各支店窓口 甲山支店・世羅支店・世羅西支店
- ※窓口でのお振込みは振込手数料がかかります。

世羅町内の各支店窓口でお振込みをしていただく場合は、集められた募金等の金額から手 数料110円を引いた金額を振込用紙の金額にご記入ください。

ATMで振込みも可能です。 (手数料は無料)

地域のみなさまには、8月・10月・11月の文書により改めてお願いをさせていただきます。 よろしくお願い申しあげます。

※実施期間は変更する場合があります。



黒小別津山上下 上宇別寺 世 津津中津津渕良迫口田田田田田戸迫町 金吉美智子 明夫 知祥 朝典 故故故故故 故故故故故故故故 (スミ) 義輝 保子 敏

略させていただいておりますので ならびに、金額・物品の内容は省 こ了承ください。 なお、まことに勝手ながら敬 方を掲載しています。 年五月末までにご寄附 活用させていただきます。 みなさまの福祉のために、 会へのご寄附、 ご寄附をいただきました。 つぎの方々より、 令和四年三月 フード 社会福祉 いただ 分令 地域 クヘ 大切に 和 協

匿 迫名 田 東洋羽毛中 海 武博 四 玉 販売株式会社

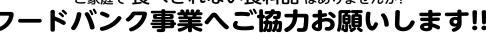
☆本会への寄附金は、所得税・住民税・法 、税の寄附金控除が受けられます。

藤沢市 名 本基督教団 永 株小林商 小池 甲山教 行

本本出川別西青小青甲 郷郷田尻追原水国水山 誠公 史紀 哲 成 壯 行 茂 (故阿以子) 故故 故故故故故

と関値い

## ご家庭で食べきれない食料品はありませんか?



フードバンクは、家庭で食べきれない食料品(食品ロス)などをご寄附いただき、さまざまな理由によ り困窮され、食料品を必要としている方へ届ける活動です。今ある食料品を大切にし、必要な方へ届ける 「もったいない」から「ありがとう」へつなげる活動に取り組んでいます。

ご寄附 いただきたい 食料品

■保存食品(缶詰・瓶詰等) ■インスタント、レトルト食品

■菓子類 ■飲料 (ジュース・コーヒー・お茶等) ■乾物(のり・豆など)

■調味料・食用油 ■ギフトパック (お歳暮・お中元等) など

※未開封で賞味期限がおおむね2ヵ月以上あるもの ※常温保存が可能なもの ※生鮮食品は受付できません



FOOD BANK

#### **佘和⊿**年度 ふわあい相談所聞設予完

					/	
月		曜日	重 点 相 談	開 設 場 所	開設時間	関係機関
7	27	水	無料法律相談(要予約)	社会福祉協議会本所	10:00~16:30	弁護士法人リーガルジャパン
8	24	水	無料法律相談(要予約)	社会福祉協議会世羅西支所	10:00~16:30	弁護士法人リーガルジャパン
9	28	水	相続なんでも相談(要予約)	社会福祉協議会世羅西支所	13:30~17:00	尾道公証役場

※お困りごとがある際は社会福祉協議会の職員が随時相談対応いたします。お気軽にお越しください。

【お問合せ先】

〒722-1121 世羅郡世羅町西上原426-3 世羅町社会福祉協議会本所 本所

**2**22-3162

〒722-1701 世羅郡世羅町小国3393

世羅町社会福祉協議会世羅西支所

世羅町社会福祉協議会では、広告掲載をし て頂けるスポンサーを募集しています! 「せら社協だより」に広告を掲載しませんか。 掲載料は、一枠につき表紙8千円・中紙4千円・裏表紙6千円です。その他、封筒等 の広告スポンサーも募集中です。

社会福祉法人**世羅町社会福祉協議会** お問い合わせ 本所 TEL(0847)22-3162 支所 TEL(0847)37-1335



印刷の原点を大切にし、 新しい時代への進化を成します

本社・工場 〒727-0004 広島県庄原市新庄町5088-58 TEL.0824-72-7890 FAX.0824-72-2128

〒728-0013 広島県三次市十日市東六丁目13-35 TEL.0824-62-3716 FAX.0824-62-5635

作業服全般・安全靴・ネーム入 プリント・記念品・看板



〒722-1701 広島県世羅郡世羅町小国2085-7 TEL & FAX (0847) 37-1475

携帯: 090-8714-5984

e-mail:kokoro2799@kzc.biglobe.ne.jp

## 家族介護教室

## 5月の教室では押し花づくりに挑戦!!

地域型支援センターさくらでは、要介護1~5の介護認定を受けられているご家族 を、自宅で介護されている方のために家族介護教室を月1回実施しています。5月の 教室では、宮地泰子さんに「押し花づくり」を指導していただきました。講師の宮地 さんが準備してくださった花を、みなさん思い思いに並べておられました。



00000000000





参加者の方が「しばらく会っていな い友人や親せきに送ってあげたいし と話されていました。

参加をご希望される方は、地域型支援センターさくらまでご連絡をお願いしますした。

## 社会福祉法人 世羅町社会福祉協議会 地域型支援センターさくら

甲山・世羅地区 担当:泉・木村 電話:0847-22-5147

世 羅 西 地 区 担当:三尾 電話:0847-37-1335

## LINE公式アカウント はじめました。

世羅町社会福祉協議会









#### ●●● 編集後記 ●●●

急に暑くなってまいりましたが、みなさまいかがお過 ごしでしょうか。くれぐれも熱中症にはお気をつけくだ さい。

さて、みなさまお気付きでしょうか?このたびから少 しずつ、社協だよりのデザインを変えていこうと試みて おります。みなさまからのご感想をお待ちしています。

本所 福祉係 久保(恵)·森政